



CONCEPT

コミュニティを醸成するデザイン
 もりんぴあこうづは、コミュニティセンター、図書館、子育て支援機能を複合した市民の活動拠点である。活動の様子が周囲から伺えるように開放的で、そのポテンシャルを引出し発表や交流のきっかけを誘発する「場」をテーマにデザインしている。建物は、省エネを図りながら快適な環境を実現する為、木を基調とした温かみのあるインテリアとともに、外装の外断熱工法、再生ホルダーによる日射遮蔽、太陽光発電やLED、自然換気システムなど現代的な環境技術を実装している。

DATA

敷地面積	: 5,432.14㎡
建築面積	: 2,468.19㎡
延床面積	: 4,868.96㎡
建ぺい率	: 45.44%
容積率	: 88.51%
構造・規模	: RC、一部PRC、S造 地上4階、直接基礎
最高高さ	: 16.48m
軒高	: 15.88m
階高	: 1階4.1m、2階4.75m 3階3.6m、4階3.4m
天井高さ	: 2.7m
主なスパン	: 7.0m×7.0m
設計期間	: 2010.06~2011.03
工事期間	: 2011.07~2013.04

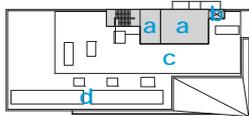
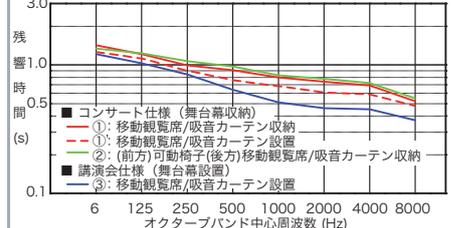


TOPICS

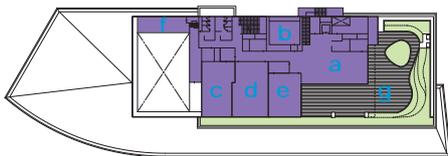
演目に相応しい音の響きをデザイン



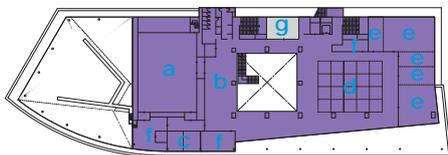
市民利用に適した規模に、木を基調としたインテリア、舞台機構、舞台音響、移動観覧席を有した、段床形式・平土間形式を実現する可変性の高いホール(NC-25、定員202名)です。生音のクラシックコンサート時に豊富な反射音が得られる室形状を採用し、多面傾斜壁やルーバーと合せて、反射音を散乱させて音を和らげるようにしています。演劇や講演会など、音の明瞭度が求められる催し物の場合は、ルーバーの背面に吸音カーテンを引出し、響きの長さを短く調整可能な仕様としています。



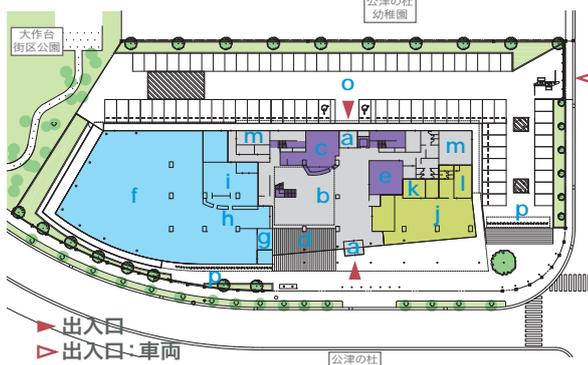
- a. 機械室
- b. 換気塔
- c. 設備機械置場
- d. 太陽光発電



- a. ラウンジ
- b. スタジオ1
- c. スタジオ2
- d. キッチンスタジオ
- e. 工芸スタジオ
- f. 調整室兼調光室
- g. 屋上テラス



- a. 多目的ホール
- b. ホワイエ
- c. 控室
- d. 市民ギャラリー
- e. 会議室
- f. 倉庫
- g. 機械室



- a. 風除室
- b. エントランスホール
- c. 管理事務室
- d. サロン
- e. 学習室
- f. 図書館
- g. おはなし室
- h. サービスカウンター
- i. 図書事務室
- j. ほふく室兼遊戯室
- k. 子育て事務室
- l. 乳児支援室
- m. 機械室
- n. エントランス広場
- o. 駐車場
- p. 駐輪場

写真: FOTOTECA

<http://www.nissoken.co.jp>